

みかしほ学園では毎日ランチが食べられます。もちろん午前中に「調理実習」があるときはそれがランチになります。また、午前中に実習がないクラスは他のクラスや学科の学生がみんなのランチを作ります。まさしくこれが「ランチ実習」。普通の実習との違いはまさしく作った料理やパンを他の学生が食べることと、作る量がとても多いことです。それも9時から作り始めて12時前にはできあがらないといけません。もちろん、すべて手作りでおいしくて当たり前。衛生や栄養にも気を配り、作る方はまさに毎回が真剣勝負です。「調理師科」や「栄養士科」はもちろん、「製菓技術科」でもパンバイキングランチやデザートバイキングで大量に作る実習をします。作る学生も勉強になり、食べる学生もおいしい手作りランチが食べられるまさに「みかしほオリジナル!」授業です。